

北退教

事務局通信

243号

発行 北退教事務局
編集責任者 北島 義久
電話 011-561-8532
FAX 011-532-0239
発行日 2014・4・3

北教（北退教版）完成！ 148号

(4月11日発行)完成、手配り分は4月4日に各退教へ発送。会員宅郵送は4月11日です。(主な内容・結成40周年座談会・治安維持法弾圧と闘った会員、新会員歓迎・脱原発の動き等)

秘密保護法廃止を求め

る請願署名



会員一人5筆署名の成功を！



「事務局通信」前号でお伝えしましたがこの請願署名について各退教の積極的な取り組みをぜひお願いします。今回の署名は各地区退職者連合が各退教へ用紙の送付と集約を行います。北退教へは各退教の総筆数のみを6月3日(火)

全国的な反対運動始まる！

「秘密保護法廃止、集团的自衛

権行使反対」

「戦争をさせない千人委員会出発集会」

3月20日東京・日比谷、4千名参加



「戦争をさせない1000人委員会」出発集会で大江健三郎さん（手前）の話を聞く人たち。20日午後、東京都千代田区の日比谷野外音楽堂で（佐藤西紀撮影）

4000人「戦争させない」

安倍政権が進める憲法解釈見直しによる集团的自衛権の行使容認に反対し、各界の有識者らで立ち上げた「戦争をさせない1000人委員会」の出発集会が二十日夜、東京・日比谷公園であった。雨で冷え込む中の開催だったが、解釈改憲への流れに危機感を強める参加者の傘で会場は埋め尽くされた。

四千人（主催者発表）が参加した。呼び掛け人の一人、憲法学者の山内敏弘・一橋大名誉教授は「集团的自衛権行使の容認は憲法の立憲主義、平和主義を根底から破壊するもので、断じて許せない。解釈変更は日本が再び侵略国家になることを意味する」と強調。作家の大江健三郎さんは「行使容認はアメリカと一緒に戦争をするということ。閣議決定をさせないといけない」と訴えた。

委員会は、安倍首相が表明している解釈見直しの閣議決定の時期を見据え、五月中をめどに一千万人分の署名を集めるほか、全国で運動に対する賛同者を募っている。

「東京新聞」3・21朝刊より

雨の中の日比谷 解釈改憲に危機感

ぜひ、ご参加を！

「戦争をさせない北海道委員会」設立集会

4月12日（土）札幌

「戦争をさせない北海道集会」

（13：30～16：00、ホテルニューオータニイン札幌 中央区北2西1）

— 基調提起 「集团的自衛権の行使容認など『実質的な改憲』の行方」

結城 洋一郎さん(樽商大)

パネルディスカッション 山口二郎さん(北大)、青井未帆さん(学習院大)、

前泊博盛さん(沖国大)、岩本一郎さん(北星大)

新加入の取り組み ここ2週間で20名増！

現在77名

(3月31日現在)

150名拡大に向けさらに取り組み強化

を！ 積極的な取り組みありがとうございます。いよいよ4月、退職予定者、再任用の方々を中心に加入呼びかけを一段と強めていただくようお願いします。

加入強化期間（12月～5月）の取り組み、大変ご苦労様です。3月31日現在の各退教別の加入新会員数は次の通りです。（2013・5～2014・3・31）

札幌・23、小樽 5、石狩1、後志3、旭川1、上川3、留萌1、函館 6、胆振 1、日高6、空知中央 3
帯広1、中空知6、網走13、根室1、釧路3 合計77名

おねがい 新加入者の報告は、その都度お願いします。

同封の特別割引のご案内について

日退教からの紹介で会員の皆さんに割引券のご紹介を致します。ご希望の方は同封チラシをお読みの上お申し込みください。

までにご連絡ください。(ファックス又は電話)

記

署名の取り組み

- (1) 取り組み期間 5月30日(金)まで
- (2) 署名用紙の送付 既に各地区退職者連合から署名用紙とチラシが届いているかと思えます。未着の場合は各地区退職者連合にお問い合わせください。
- (3) 署名用紙の取り扱い 会員一人5筆を目標に最低2筆でお願いします。署名済用紙は各地区退職者連合へ集約してください。

北退教へは各退教の総筆数のみご連絡ください。

秘密保護法の欠陥暴露！

今国会の論戦でもこの悪法の中身が次々と明らかになっています。例えば、昨年の国会最終段階で泥縄式で持ち出した「第三者機関」をめぐって首相の指揮監督下の内閣官房・内閣府についても首相が秘密指定しチェックもするという「第三者」がどこにもいない致命的欠陥が暴露されています。しかし、政府は今年中に施行するため躍起となっています。

これに対し1月、国会の周りを3千人が取り巻き『秘密こそ戦争準備』『あくまで廃止を！』と怒りの声を挙げました。さらに集団的自衛権行使容認反対と合わせ「戦争をさせない千人委員会」の出発集会在3月20日日比谷で四千人を集めて開かれ全国波及を決議するなど、各地で闘いが続けられています。北海道でも「戦争をさせない北海道集会」が4月12日札幌で開かれます。

4・5月、廃止要請署名・定期的街頭宣伝行動

連合北海道・平和運動フォーラム・市民ネットワークによる実行委員会は、当面、6月通常国会までをめぐりに4・5月に全道統一行動日を設定、街頭行動(チラシまきなど)、街頭署名を実施するとしています。

敗戦後70年を目前にして国内外数千万人の尊い犠牲の上に打ち立てられた戦争放棄・平和、人権、国民主権が安倍政権により根こそぎ剥奪されようとしています。請願署名をはじめ諸行動に全力をあげましょう！